

関西フィルハーモニー管弦楽団

オーケストラ・キャラバン～オーケストラと心に響くひとときを～

ウィーンと世界の ニューイヤークンサート

Orchestra
Caravan
オーケストラ・キャラバン
～オーケストラと心に響くひとときを～

第1部 ウィーンのニューイヤークンサート



J.シュトラウスII: 喜歌劇「こうもり」序曲
J.シュトラウスII: トリッチ・トラッチ・ポルカ
レハール: ワルツ「金と銀」ほか

第2部 世界のニューイヤークンサート

ビゼー: 歌劇「カルメン」より“第1幕への前奏曲”(スペイン)
ドビュッシー: 月の光 (フランス)
イェッセル: おもちゃの兵隊の行進曲 (ドイツ)
チャイコフスキー:
バレエ音楽「白鳥の湖」「くるみ割り人形」より抜粋
(ハンガリー、イタリア、ロシア、中国)
朝鮮民謡: 「アリラン」(韓国)
外山雄三: 管弦楽のためのラプソディ (日本)



指揮 藤岡 幸夫
関西フィル首席指揮者
FUJIOKA Sachio, Conductor

オフィシャル・ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>
Twitterアカウント @sacchiyo608
写真提供: 大阪国際フェスティバル 森口ミツル

KP
Pure Heart
2022-2023

2023
1.15 (日) 15:00開演 (14:00開場) 門真市民文化会館ルミエールホール 大ホール

京阪電鉄「古川橋」駅下車 南へ徒歩約5分

※出演者、曲目、曲順など、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

一般: ¥3,000 学生 (18歳以下): ¥1,000 (全席指定・消費税込) 関西フィル友の会価格 ¥2,700 (全席指定・消費税込)

主催: 公益社団法人 日本オーケストラ連盟 / 公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団

後援: 門真市 / 門真市教育委員会

協力: 門真市民文化会館 (指定管理者 NPO 法人トイボックス)

◎ご予約・お問合せ

関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6115-9911

URL <http://www.kansaiphil.jp/> e-mail info@kansaiphil.jp

関西フィルWEBチケット

<https://yyk1.ka-ruku.com/kansaiphil-s/>

チケットぴあ [Pコード: 226-901]

※ルミエールホールでの一般販売はございません。

※門真市民割 ¥2,700円。門真市在住・在勤・在学の方が対象です。

各種証明書をお持ちください。

※学生席は関西フィルチケット受付でのみご予約承ります。お電話にてお申し込みください。

※乳幼児、未就学児のご同伴、ご入場はご遠慮ください。

文化庁 大規模かつ質の高い
文化芸術活動を核とした
アートキャラバン事業

藤岡幸夫&関西フィル 出演中!

BSテレ東 エンター・ザ・ミュージック

好評
放送中

提供 BSテレ東(7ch)にて毎週土曜日8:30~9:00

阪急電鉄株式会社 HEBEL HAUS

新型コロナウイルス感染症拡大を巡る状況に鑑み、

- 1 入場時に体温チェックをさせていただきます。37.5度以上の方は入場をお断りさせていただきます。入場までにお時間がかかることが予想されます。お時間に十分な余裕を持ってご来場ください。
 - 2 入場時の手指消毒、マスク着用なきご入場はお断り致します。マスクのご用意は致しかねます。
 - 3 クロークは閉鎖させていただきます。お手荷物を少なくしてご来場ください。
 - 4 ご来場の際、「大阪コロナ追跡システム」への登録にご協力ください。
- (上記は8月30日現在の対応です。今後の状況においては変更となる場合がございます。)

2022
10.12
10:00~
発売

関西フィルハーモニー管弦楽団

オーケストラ・キャラバン～オーケストラと心に響くひとときを～ ウィーンと世界のニューイヤーコンサート

関西フィルハーモニー管弦楽団は、門真市と音楽と活気あふれる街の実現を目指し、双方向の支援と協力により、門真市の文化芸術振興及び地域教育環境の充実のため、2020年11月に「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を締結しました。2021年4月から練習拠点として活動しているルミエールホールにて、2回目の主催演奏会を行います。

◆ オーケストラ・キャラバンについて ◆

「オーケストラ・キャラバン」は文化庁「統括団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)」により開催されます。オーケストラ、オペラ、バレエ、演劇、能、ポップス、文化施設等の関係団体が力を合わせ、文化芸術の重要性や魅力を発信することによりコロナ禍による萎縮を乗り越え、社会全体の活性化を図ることを目的として、全国各地で舞台の幕が上がります。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

◆ ホームタウンサポーター募集 ◆

門真市と関西フィルハーモニー管弦楽団は、市民や地域の企業、団体に支えられ、多くの魅力的な文化芸術活動が展開される街を目指すため、「ホームタウンサポーター制度」を設けています。入会無料、様々な特典が用意されています。

詳しくはこちら。 <https://www.city.kadoma.osaka.jp/shogaigakushu/shogaigakushu/15928.html>



指揮：藤岡 幸夫 (関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)

FUJIOKA Sachio, Conductor

東京生まれ。慶応義塾大学文学部卒業、1990年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。

奨学金特待生に選ばれ、1992年には最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価されると、1994年にはロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を歴任し、2007年より関西フィル首席指揮者。関西フィルとは毎年40公演以上で共演。その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了、高い評価を得ている。

2014年10月にスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜日朝8時30分)に、指揮者・司会者として、関西フィルと共に出演中。2019年4月から、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者。東大阪市特別顧問。滋賀県長浜市PR大使(文化観光大使)。きょうと城陽応援大使。2020年12月、エッセイ集「音楽はお好きですか?」(敬文舎)を刊行。2021年12月にはその続編が刊行。

●公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

●Twitterアカウント @sacchiyo608



©SHIN YAMAGISHI



©徳川 啓昭

管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2018年公益財団法人化。2020年には楽団創立50周年を迎えた。

世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団初の音楽監督に就任。首席指揮者には藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者には飯守泰次郎が就任している。

2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。

クラシック音楽の裾野を広げる活動など明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。

2014年10月よりスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。飯守泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」(2021年1月23日ザ・シンフォニーホール)が、2021年度音楽クリティッククラブ賞を受賞。

●オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>